



KANEKO重機 株式会社

Tel 0274-67-7832 FAX 0274-67-7833

本社: 〒370-2627 群馬県甘楽郡下仁田町西野牧12080-8
九州支店: 〒839-0809 福岡県久留米市東合川3丁目3-5北



YouTube
KANEKO重機 検索



Instagram
kaneko.juki



公式HP
<https://kj-juki.com/>

※ 製品の仕様は予告なく変更することがあります。



最高にクレイジーで
パワフルな草刈り体験を



KANEKO重機

 **SLANETRAC**

HEDGE CUTTER HC-150/HC-180/HC-180L

3tクラス (HC-150)



5tクラス (HC-180)



5tクラス (HC-180L)



HC-150の動画



▶ 軽量で強固！

刈りカスが飛ばず、安全に刈り込み可能です。ヘッジカッターは「刈り幅1.5m」 最大切断能力「60mm」個々に刃が交換可能な為、メンテナンス性も容易。建設機械の単動配管ブレーカー配管で使用できます。調整可能な取り付けブラケットを使用している為、水平と垂直の間に任意の角度で切断出来るように設計されています。

型式	ベースマシン	刈り幅	刃物枚数	重量
HC-150	3-4ton	150cm	19	70kg
HC-180	5-6ton	180cm	23	80kg
HC-180L	5-6ton	180cm	23	80kg

OPTION

▶ ヘッジカッター用アタッチメントオプション ※HC-150のみ

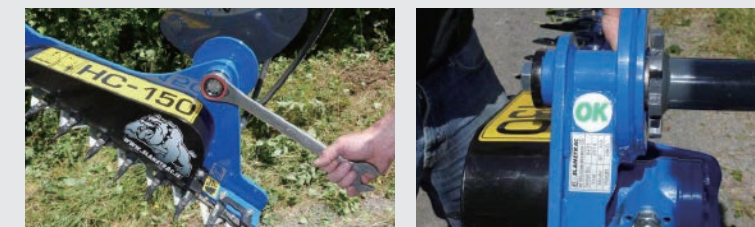
エクステンションアーム 1m



スィベルジョイント



角度調整



導入事例は
こちら



導入事例

鉄道、高速道路、造園土木、林業等豊富な実績。日本全国で絶賛草刈り中。



HEDGE CUTTER HX-180/HX-200

8tクラス (HX-180L)



8tクラス (HX-200)



更に強度が増したモデルHX180-L、HX-200。
本体、バー、フィンガー強固なのはもちろん、刃も頑丈で大きくなっている。

型式	ベースマシン	刈り幅	刃物枚数	重量
HX-180L	6-8ton	180cm	19	85kg
HX-200L	7-8ton	200cm	21	87kg

FLAIL CUTTER

FH-80



FH-100



RH-1200



FF-80



強固でバリバリ粉碎！その場で粉碎可能です。
しのやぶ刈りにも最適。幅広い面積の伐採が可能。

個別に交換可能なカッティングブレードが4枚搭載、フレームに付いたままでブレードの研磨が可能、メンテナンス性も抜群。調整可能な取り付けブラケットを使用している為、水平と垂直の間に任意の角度で切断出来るように設計されています。

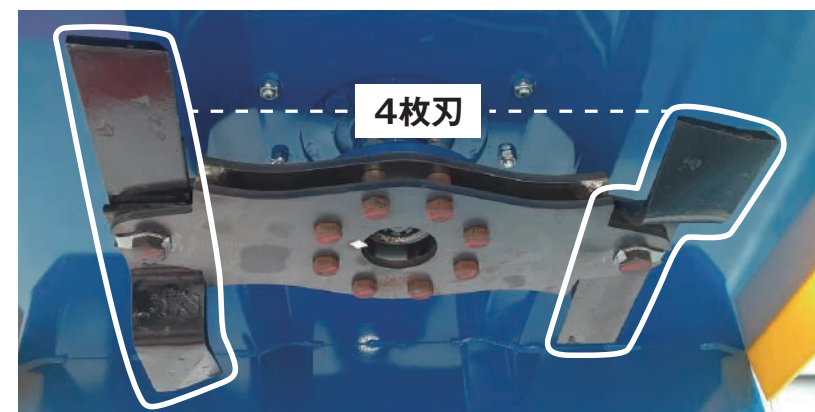
FH-80の動画



型式	ベースマシン	刈り幅	重量
FH-80	3-5ton	80cm	120kg
FH-100	6-8ton	100cm	160kg
RH-1200	10-16ton	120cm	450kg
FF-80	~5ton	80cm	120kg

容易なメンテナンス性

刃のメンテナンスは、研削砥石で軽く研磨するだけ。手軽に切れ味を維持できます。



遂に開発された下刈り専用 草刈り機 FF80

苗木の周りやフェンスの下など、扱いにくい場所にも最適。

FF-80の動画



使用例



SAW HEAD HS-55 HS-75

HS-55



HS-75



業界最軽量！業界初ナイロン刃！ 角度付き、ノコ刃により切れ味抜群

「草、木、竹」これ1台でストレスなく切断、メンテナンス性も抜群。建設機械の単動配管ブレーカー配管で使用できます。調整可能な取り付けブラケットを使用している為、水平と垂直の間に任意の角度で切断出来るように設計されています。

HS-75の動画

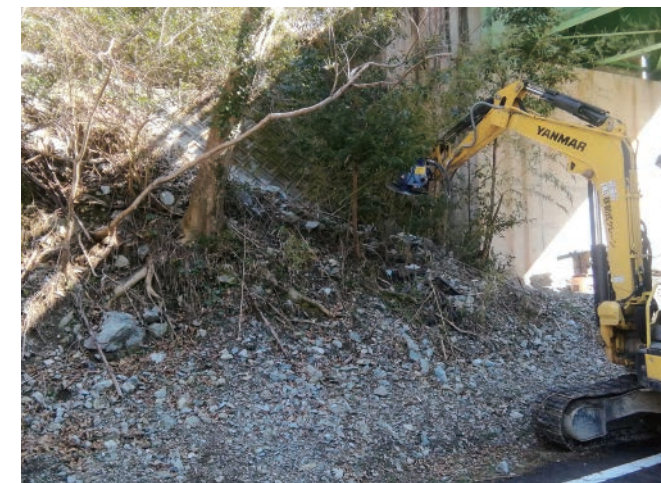


型式	ベースマシン	ソー直径	重量
HS-55	3-5ton	55cm	75kg
HS-75	6-8ton	75cm	80kg



HS-55 HS-75

使用例



オプション



ナイロン刃オプション ※ナイロン刃はHS55のみ



HS-55の動画



RB

RB-45



RB-80



クワッド



RB80の動画



舗装路、コンクリート、石畳、石積みの清掃に

不規則な物体の周りを簡単に清掃する能力を持ちながら、広い領域を迅速かつ効率的に清掃します。敷石間の苔の除去も可能。

ブラシヘッドオプション

・標準 ・ハードタイプ

型式	ベースマシン	作業幅	ブラシ
RB-45	1-3ton	45cm	1
RB-80	3-8ton	80cm	3
クワッド	6-8ton	80cm	4



SB

SB-80



SB-160



SBの動画



建設現場、道路の清掃に

掃引砂利、土、掘削材料、肥料、すべての建設現場、道路、敷石、コンクリートの清掃に最適です

型式	ベースマシン	作業幅
SB-80	1.5-3ton	80cm
SB-160	3-8ton	160cm



CATEGORY
[アタッチメント]

KANEKO 重機株式会社



SLANETRAC × ROTOTILT

担当者VOICE



KANEKO 重機株式会社
取締役
金子さん

私たちKANEKO重機は現地に足を運んで自分の目で確かめ「これは良い」と思った選りすぐりの機械を扱っています。お気軽にお問い合わせ下さい。
☎0274-67-7832

「旋回+チルト」で
ヨーロッパ標準の
作業を可能に

山林・土木作業の効率を飛躍的に高める機械のラインナップが充実してきた。スウェーデン・ロトチルト社のチルトローテーターは、バケットやハサミなどのアタッチメントヘッドを360度旋回させることができ、さらに左右に40度ずつ傾ける（チルト）こともできる。3次元の複雑な動きを手元のレバーで自在にコントロールすることにより、作業効率が飛躍的に高まる。

同機種を取り扱うKANEKO重機（群馬県）の金子社長によると、チルトローテーターを装着した1台のベースマシーンでさまざまなヘッドを作業に応じて使い分けるケースが多く、この方式により「人手不足に対応している」という。

チルトの動きが加わると、従前の機械では文字通り手の届かなかった領域でヘッドを作業できる。ベースマシンの向きを変えずにヘッドだけを作業ポイントに合わせて角度で動かすことができるので、作業時間を短縮でき、燃費も向上する。不整地で無理なポジショニングをする必要もなく、安全性能も高まる。



撮影に協力してくれた根本メンテナンス株式会社 代表取締役 根本喜弘さんは「作業効率を改善したいと考えている人にはぜひおすすめしたい」と話してくれた。



チルトローテーター「ROTOTILT」と草刈りアタッチメント「SLANETRAC」を組み合わせることで、今までとは比較にならないほどの作業効率を実現する。

林業現場なら路網の開闢やメンテナンスに威力を発揮するほか、やはり同社が扱っているSLANETRAC社（アイルランド）の草刈り用ヘッドを付ければ、草刈りや地掃えにも活用できる。地表面を這わせるようなデリケートな動作で強力な切断・粉碎能力を発揮でき、仕上りの良い作業を効率的に行える。ヘッドの着脱は操縦席から数秒で可能。

草刈りアタッチメント「SLANETRAC」



HS55

炭素鋼550mmブレードにより直径150mmまで切断可能。本体価格は150万円（税別）。

HC150

幅1.5m、最大切断能力40mmのヘッジトリマー。本体価格は150万円（税別）から。

FH80

刈り幅800mmの草刈りアタッチメント。強力な回転刃が枝葉も粉碎し、地掃えにも威力を発揮する。本体価格は150万円（税別）。

チルトローテーター「ROTOTILT」



操縦席から降らずにワンタッチで着脱可能。

チルトローテーターの型式はベースマシンのタイプに合わせて選択。本体重量1.5〜3.5tに対応する「R1」は軽量（75kg）で扱いやすく、高い耐久性も備わる。本体価格は290万円から（税別、各種オプションあり）。

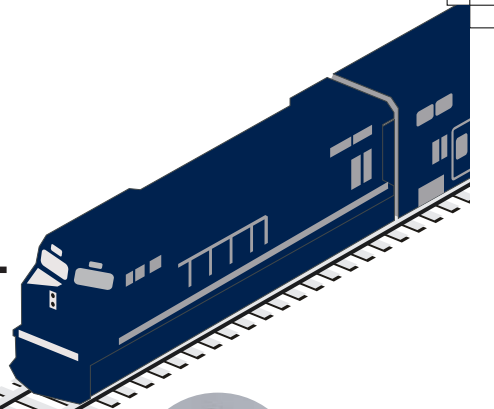
隣の現場レポート

JR東日本×藤田工務所×KANEKO重機

効率化と労働環境改善を同時に実現！ マニアックな現場で活躍するヘッジトリマー

林業や造園の現場でお馴染みのヘッジトリマーは植物の刈り込みを効率化する作業機だが、ここで紹介するヘッジトリマーは珍しい現場で活躍している。鉄道線路脇の木々や雑草を処理するのだ。

文／川島礼次郎



有限会社藤田工務所
代表取締役社長
藤田竹志さん



日本は鉄道大国である。鉄道網の総延長距離は約2万8,000kmにも達し、日本全国を広く網羅している。地球一周が約4万kmであるといえば、この途方もない長さが伝わることだろう。地方に行けば線路脇に樹木が茂っている路線が多く、その伐採の効率化が喫緊の課題となっていることをご存知だろうか？ ここでは、そんな線路脇の伐採で活躍するヘッジトリマーを紹介しよう。油圧ショベル用アタッチメントの「SLANETRAC HC150」だ。その効率の良さが高く評価され、2019年夏からJR東日本で採用されている。輸入販売を行うKANEKO重機の金子社長に話を聞いた。

「線路脇の伐採は特殊な作業なんです。伐採を行う作業員だけでなく、前後の安全確認やケーブル切断などを避けるための人手も必要です。そのうえ木や草の種類や生え方も千差万別です。地面からだけでなく、横や上から線路方向に伸びてくる木や草を刈り取らなければなりません。これを手持ちのチェーンソーやヘッジトリマーで作業していくと、膨大な時間が掛かってしまうのです。当社は5年前から「SLANETRAC HC150」

を販売していますが、保線業務での利用は盲点でした。昨夏よりJR東日本八戸線の保守管理を行う藤田工務所にお使い頂いています。

近年は地方において、豪華な観光列車が増えている。そうした特別な車両を傷つけないように、線路脇の雑木や雑草管理業務に気を遣う鉄道事業社が増えているという。

ユーザーである藤田工務所の藤田社長は、意外なメリットを指摘する。

「アタッチメントの角度を自由に操れるので線路脇の伐採効率は飛躍的に向上しました。さらに当社ではこの製品の導入に合わせてキャビン付きの油圧ショベルも購入しました。これで青森の厳しい寒さにも対応できますし、夏場にはエアコンを効かせて快適に作業できます。また線路脇には蛇や蜂がいて作業員が悩まされていたのですが、今はもう安心して作業できます。従業員の労働環境改善の効果も大きいですね。人材確保にも繋がると期待しています」。

地方の深刻な人材不足に貢献するツールとして、さらなる現場での広がりに期待したい。



「SLANETRAC HC150」は2〜8tの建設機械に装着する草刈りアタッチメント。調整可能な取り付けブラケットを採用しているので水平から垂直の間の任意の角度で切断できる。線路脇以外でも使用可能で空間を伐採するのに最適だ。